

# 埼玉県5か年計画大綱に対する提言

平成28年8月30日 中原幹男

「挑戦9:儲かる農業の推進」および「挑戦10:新たなエネルギー社会の構築」に対して以下の通り提言します。

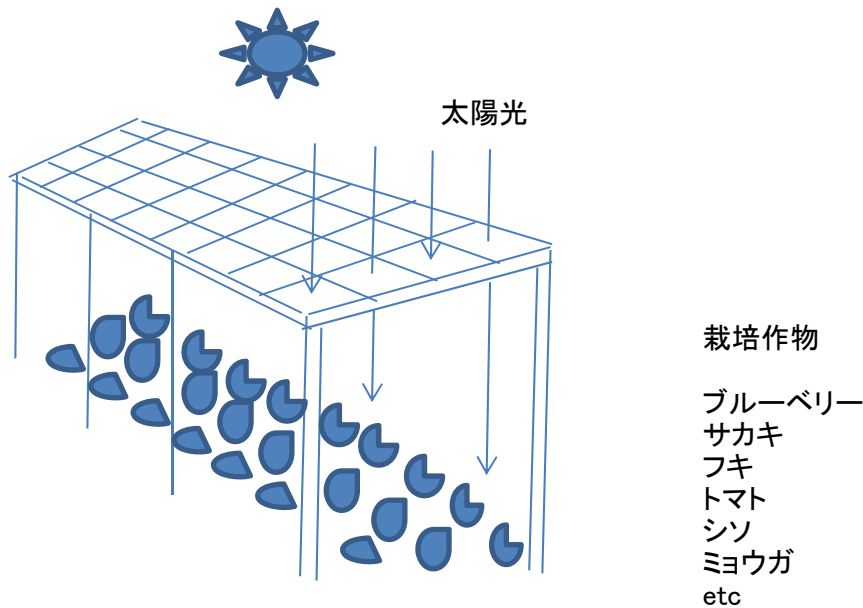
提言： 農地にソーラーシェアリングの導入を推奨する

方法： 農地上空約3mにソーラーパネルを張り発電する。  
パネルとパネルの間は密着させず、太陽光が入る隙間を空ける。(遮光率は自由)  
パネルを支える柱は十分な強度を持ち、柱間隔はトラクターが動ける距離を取る。

目的： 農地の2段活用と再生エネルギー地産

効果： 1. 売電収入による脆弱な農業経営の下支え  
2. 耕作放棄地の活用

奨励策： 1. 農地法の緩和。  
市民使用許可や遊休のままでもOKにする等。  
2. 導入補助金交付。  
ソーラーシェアリング式太陽光発電システムの導入に対し、  
補助対象経費の20%を補助する。(上限額500万円)  
3. ソーラーシェアリング式太陽光発電下農地の市民への貸し出し認可。



|       |                     |                  |
|-------|---------------------|------------------|
| 事例計算： | 設備容量                | 78kw(低圧)         |
|       | システム構築総費用           | 2,500万円          |
|       | 補助金                 | 500万円            |
|       | 初期負担費用              | 2,000万円          |
|       | 20年間売電収入総額          | 4,000万円(年間200万円) |
|       | 固定資産税1.4%           | 280万円(年間9万円)     |
|       | 維持費用                | 600万円(年間30万円)    |
|       | 粗利益                 | 3,120万円(年間161万円) |
|       | 投資回収期間              | 10年              |
|       | * = 初期負担費用 ÷ 年間売電収入 |                  |
|       | 法人税等(最大40%)         | 1,250万円(年間63万円)  |
|       | 20年間純利益             | 1,870万円(年間93万円)  |

以上